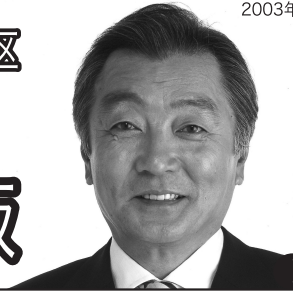




まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治瓦版



2003年6月16日創刊

発行
かながわ
1区支部
編集長
平木 茂

1月1日号
2014年
No.133

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp)

▶ 検索キーワード「松本純」

すべての人と地域に「アベノミクス」を! 新年度予算案決まる 東京五輪も成長戦略に

「アベノミクス」を掲げる安倍政権が史上最大となる総額95兆8823億円の2014年度予算を編成しました。2年目の安倍政権の意気込みを示す大型予算です。

予算案は社会保障と成長戦略に予算を重点配分しつつ新規国債発行額を今年度より1兆6000億円減額しました。安倍総理は「景気回復を全国津々浦々に届ける予算」と言い、麻生財務相は「経済再生と財政再建を両立させた」と語りました。

社会保障費の総額は30兆5175億円と初めて30兆円台に達しました。4月から消費税が8%に引き上げられますが、増税分が社会保障の充実に配分されるためです。

これにより「待機児童解消加速化プラン」が始動します。育児休業中の親への給付金が6カ月間、休業前賃金の半額から3分の2に引き上げられます。在宅医療を推進する基金も創設。一方、増税の家計への直撃を和らげるため、住宅ローン減税額が最大年20万円から40万円に拡大され、普通車の取得税が5%から3%に引き下げられます。

アベノミクスの第3の矢である経済成長のための「日本再興戦略」にも予算の重点配分が行われました。先端医療の司令塔となる日本医療研究開発機構（仮称 日本版NIH）の創設に向けた研究開発費を計上したことや総合科学技術会議に調整費を創設するなどが具体策です。公共事業費は5兆9685億円と前年比12.9%増となりました。さらに2020東京オリンピックを視野に首都圏を中心とした交通・物流ネットワーク整備の加速化や「観光立国日本」を目指す施策にも多くの予算が計上されました。

東京五輪といえば、横浜市の林文子市長は年末に「新市庁舎の移転を五輪開催前に完了させたい」と語りました。新市庁舎はJR桜木町駅とみなとみらい線馬車道駅に近い北仲通南地区に建設されます。その完成を前倒しさせるのは、東京五輪を契機に来日する世界中の人々を横浜に誘致し、「新市庁舎を横浜市のプレゼンテーションの場としたい」という構想があるからです。東京五輪開催は私たちに前進する力を与えてくれましたが、同時に国と地方の成長戦略にしっかり組み込まれたともいえるでしょう。



家族への想いを「政治」に活かします
10月31日、初孫「陸（りく）」が誕生

いま地域で
(人・まち・出来事)

企業は地域とともに進歩します

磯子事業会 会長 山崎 晃さん(磯子区)



山崎会長

かつて海を生活の場とした人が多く住み、避暑地としてもにぎわった磯子区の海岸線は昭和30年代から埋め立てられ、IHI、JX日鉱日石エネルギー、東芝、電源開発など日本有数の企業が立地しました。こうした大企業と地元企業が各社間の親睦と地域との交流を図るため昭和37年に磯子事業人会を設立。48年に磯子事業会と改称し、現在は約85社が参加して施設見学やスポーツ・文化イベントへの協賛を通じて地域との融和を図っています。

毎年11月、広大なIHIの敷地を使って行われる磯子区民駅伝大会は143チーム約600人が参加するビッグイベント。昨年11年ぶりに復活した磯子まつりパレードにも積極的に参加したそうです。山崎さんは機械設計を行う地元企業の三共技研工業(株)の社長さん。「企業が自己の利益を求めめるだけでなく、地域に貢献し地域とともに発展できるような姿を追求していきたい。一緒に活動してくれる企業が増えると嬉しいですね」とおっしゃっています。

【2013年12月】

松本議員の活動記録

- 11月26日 ● 国会見学: 磯子駅前地区自治会連絡会・関勝則市議
- 27日 ● 港湾議員連盟総会
● 松本純税理士後援会総会・懇親会
- 28日 ● 本会議(採決: 薬事法薬剤師法、東日本大震災原賠特例法)
- 29日 ● 厚生労働委員会(生活保護法趣旨説明聴取)
● かおり幼稚園父兄との懇談会
- 30日 ● 自民党横浜市連執行部会
● 横浜吟友会温習会式典

- 横浜市元街小学校創立140周年記念式典
- 12月 3日 ● 都市農業確立対策統一要請集会
- 4日 ● 社会保障制度に関する特命委員会役員会
- 5日 ● 政調審議会(経済対策(案)について)
- 10日 ● 難病等に関するプロジェクトチーム
- 11日 ● 政調全体会議(平成26年度予算編成方針原案について)
- 21日 ● 政調審議会・部会長合同会議(平成26年度予算案について)



11/30 磯子区「仲良し会」
磯子区の「仲良し会」にお招きいただきました。この会は定例会で、皆さんがお互いに情報交換する楽しい会です。



12/1 誠友会30周年記念及び忘年会
嶋村裕元会長は就任して3年になり「若い力と先輩方の知恵と経験で誠友会を盛り上げて行く」と挨拶されました。



12/4 女性薬剤師会勉強会
神奈川県女性薬剤師会の勉強会が衆議院第一議員会館の会議室で開催され、激励ご挨拶にお邪魔しました。



12/7 神奈川県自動車整備政治連盟1区政経研究会
自動車に関する税制の問題、自動車整備厚生年金基金の今後の問題について報告しました。

「みんなの声」お寄せください ●あなたの「政治」への想いをFAXにてお寄せください ▷FAX 045-253-0585

◎情報発信しています!

▷facebook <http://www.facebook.com/JunMatsumoto411>

▷グリー http://gree.jp/matsumoto_jun ▷Youtube <http://www.youtube.com/junmatsumoto031109>

▷ツイッター [junmatsumoto411](https://twitter.com/junmatsumoto411) をフォローしてください → <http://twtr.jp/user/junmatsumoto411/follow>

永田町日記 診療報酬をめぐり年末の攻防が展開されました

医療機関に支払われる診療報酬の改定をめぐって、年末に政府と自民党によるしれつな攻防が展開されました。診療報酬は医師の技術料にあたる本体部分と薬などの薬価部分からなり、2年ごとに見直されます。今回、政府は膨らみ続ける医療費を抑制するため診療報酬全体を引き下げる方針でしたが、医師の待遇改善や医師不足解消を求める自民党が増額を要求して対立しました。ぎりぎりの攻防の結果、薬価部分は薬の市場価格を反映して1.36%引き下げる一方、本体部分を0.1%引き上げることで決着しました。あわせて、各都道府県に公費で900億円の基金を設置し、医療従事者等の確保・養成、歯科を含む在宅医療の推進、病床の機能分化・連携を図り、医療の充実を行うこととなりました。ちょっと分かりにくい攻防ですが、保険料や皆さんの負担は増やさないので、ご安心いただきたいと思います。(純)